

インタビュー
住之江のまち案内
ボランティアの会

渡邊 義通 会長



いつも住之江の名所などを案内して頂いていますが、北加賀屋では、どのようなことをお話されますか？

まず、お話したいのが戦後の北加賀屋の移り変わりにです。造船所が移転してからの歴史については詳しい方もおられますが、開業前は一面田んぼだったことをお話しすると驚かれます。工業地帯のイメージが強いので、北加賀屋駅から造船所跡地へ向かうまでの間に歩きながらお話しています。

造船所跡地まではどのようなルートで行くことが多いですか？

まちに点在するウォールアートや劇場、農園などに寄りながら案内すると大変喜ばれます。美しい色彩で描かれた壁を背景に写真を撮られる方も多いです。劇場や農園にあるオブジェなどのアート作品も美しく、まち案内する側としても楽しくなります。以前よりも、若い人やカメラと地図を持って歩いている人を多くみかけるようになりました。まちに活気が出てきたように感じるので嬉しいですね。

農園にアート作品ですか？

元々、空き地だったものを農地利用した「みんなのうえん」があります。農園づくりの話合いからスタートし、手分けして育てることで、農業の醍醐味を味わいながらも少ない負担で、参加しやすい環境になつていきたいと思います。

そこに自転車の車輪を活用したフェンス、ひまわりに見立てた酸素ポンベ、タワー型の空中農園などのアート作品があります。若い年齢層の方や親子で作業する姿を見かけることが多いのも、こうした作品が農園の魅力を高めているからかもしれませんね。

農園内に限らず、新しいアート作品など、まちの小さな変化を見つけることができます。まち案内の楽しみの一つでもありますね。

新しい発見があると心が躍りますね。最後に、まち案内をしていて良かったことは何ですか？

一番は、人との出会いですね。印象に残っている出合いを1つ紹介します。

加賀屋新田会所を完成させた加賀屋甚兵衛の故郷である富田林喜志地区の方が、偉人をしのび来訪され、加賀屋新田会所跡を案内した時には、建物や庭が当時のまま保存されていることを喜んで下さいました。そして昨年、富田林で上演された「加賀屋甚兵衛物語」に招待して頂きました。

このように、加賀屋新田会所を発信する一翼を担ってきたことにより、新たな人とのつながりが生まれたことを嬉しく思います。

10月13日には、北加賀屋ですみのえアート・ビートがあり、私たちも名村造船所跡地をガイドしますので、ぜひ来て下さいね！



▲みんなのうえん

住之江のまち案内ボランティアの会

住之江の魅力を伝えていきたい!!そんな思いをもった人が集まってできた団体です。まち案内を通じて、地域社会に貢献しています。

○住之江のまちを知りたい！

加賀屋天満宮や加賀屋緑地などの名所のご案内はもちろん、地域の見どころや歴史をきいてみませんか？左記の問合せ先からご予約下さい。

○会員も募集中です！

加入して頂ける方、一度お話を聞きたい方は、左記の問合せ先にご連絡下さい！

問合せ先：区総務課企画(窓口)④番

☎66882-9992



フェイスブックはこちら！

すみおえ
アート・ビート
2019

入場無料

雨天決行
10/13 SUN
11:00 > 16:00



会場：クリエイティブセンター大阪
(近代化産業遺産 名村造船所大阪工場跡地)
北加賀屋 4-1-55



イベントのホームページはこちら▶

●「ラバー・ダック」展示

水面に浮かぶアヒルちゃんの高さはなんと 9.5 m !

●ウォーク&ウォッチ

造船所跡地の見学ツアーとオリジナル短編映画で歴史を知ろう！

●みんなのうえん祭

こだわりあふれる飲食店やワークショップ、セラピーなど親子で楽しめるマルシェをお楽しみ下さい♥

●インスタグラム・フォトラリー

街中にある壁画やオブジェを探して北加賀屋を歩こう！インスタにも載せて、プレゼントもゲット☆

●空飛ぶアヒル&ロンドンバス

こちらもインスタ映え間違いなし！

●飲食スペース&キッズエリア

くじ引きやプール、動物とふれあいも♪

●スポーツチームのミニブース

・シュライカー大阪 (フットサル)
・NTTドコモレッドハリケーンズ (ラグビー)

●同時開催のイベントもたくさん！

アートの世界を堪能しよう！
・Open Storage 2019 - 拡張する収蔵庫 -
会場：MASK
・Mの肖像~作品を解く鍵はエムだ
会場：モリムラ@ミュージアム (M@M)
・キリキリ美術館~鑑賞者参加型インスタレーション
会場：芸術工場●カナリヤ条約
・3組のアーティストによる作品展示
会場：千鳥文化